

## 平成21年度 事業報告

自 平成21年4月 1日  
至 平成22年3月31日

### < 事業の概況 >

平成21年度は新型インフルエンザが全国的に猛威を振るい、盛岡手づくり村も修学旅行客が減少するなど大きな影響を受けました。また劇的な政権交代もあり、景気の動向にも注意をはらっておりましたが景気の回復は進まず、買い控えや低価格志向の影響等により、盛岡地域の地場産業界にとっても非常に厳しい年となりましたが、地場産業振興センターは盛岡市をはじめ関係機関のみなさまのご支援・ご協力を賜り、諸般の事業を無事遂行することができました。盛岡市から委託を受けております「盛岡ブランド」特産品事務局としては新たな認証商品が増え、盛岡では初となる広島・沖縄での「いわて盛岡デー」に出展し、多くのお客様に盛岡ブランド商品をPRすることができました。また、新たな特産品として開発販売しているもりおかベリー（アロニア）につきましては、地元の大学や専門学校からも認知度アップに貢献したいと授業やワークショップの題材として取り入れていただき、多くの若い方々に認知いただいたほか、実際に若者目線から「もりおかベリー」を市内の商業施設で試験販売をしていただき、ロールケーキやマカロン、スムージーなど新商品開発にも貢献いただき地域住民との交流も大いに図ることができました。更には地場産業紹介催事企画実施事業として盛岡市から委託を受け、3名の「盛岡手づくり村ふるさとガイド」を雇用し、施設を訪れた来場客に対しガイドを実施したほか、南部鉄瓶で沸かしたお茶のおもてなしや、来場者に楽しんでいただけるミニ催事などを実施し、盛岡手づくり村のイメージアップに努めました。その他盛岡手づくり村のファンづくりの推進を図るため、夏休みやイベント期間の営業時間の延長や地域住民に好評な各種の手づくり講座なども定期的で開催したほか、昨年好評を得た夏休み・冬休みの特別手づくり体験も構成市町村の教育委員会のご協力により無事実施することができました。その他にも野菜ソムリエと協力し、食育の推進を図るため幼稚園、保育園を訪問したほか、地元商店街イベントへも参加し、地場の野菜と盛岡手づくり村のPRを行いました。

### 1. 地場産業振興事業

盛岡広域圏内の地場産業振興のため、地場産品の普及・宣伝を図る需要開拓事業や、地場産品との触れあいの場を提供する体験学習事業・交流促進事業を、展示即売室の運営や全国地場産フェアをはじめとする物産展への出展販売、手づくり教室や各種講座の開催、イベント等により実施した。

また、振興センター機能の一層の充実を図り、関係機関等と連携しながら、地場産品情報の受発信、後継者育成支援等を積極的に行い地域中小企業の活性化に努めた。

## (1) 需要開拓事業

全国各地の振興センターやデパート等の物産展に出展し、盛岡地域地場産品の宣伝・紹介に努めるとともに、積極的に施設のPRを行うことで来場者の増大を図った。

また、季節ギフトのカタログや修学旅行向け「特撰土産カタログ」を作成し、地場産品の販路拡大に努めた。

その他、インターネットショップ(楽天市場)における「盛岡市産業まつり」の運営においては、出展者を募り、より多くの業界関係者に利用していただいた。ショップ内においては、オークションやプレゼント企画を定期的に行い、地場産品の販路拡大と顧客確保に努めた。

即売室内においては、お買い上げ感謝セール(年4回 5月・8月・10月・2月)等を行い、お客様へのサービスの向上に努めた。

### 展示即売事業

- ・各出展業者にPOSシステムの情報を提供し、即売室内の商品の充実を図った。
- ・展示即売室の商品ディスプレイなどの改善を行い、お客様の足をとめていただく小間づくりを目指した。
- ・POSシステムの情報を基に、各出展業者に展示即売室売上情報の提供を行い、陳列台(小間)内の商品構成の見直しを行った。
- ・中元・歳暮時期に、即売室内にギフトコーナーを設けるとともに、セールスを行い、販売促進に努めた。
- ・商品POPを充実させ、買い手の立場にたった親切な売り場づくりを目指した。
- ・消費者ニーズを捉え、新しい商品を開拓し、消費者に向け商品のPRを行った。
- ・積極的に試食販売を行い、商品をPRし地場産品の普及に努めた。
- ・振興センターのロビーを活用し、積極的な販売を行った。
- ・季節ギフトカタログの作成(年2回)
- ・バーチャル「盛岡市産業まつり」(<http://www.rakuten.co.jp/morioka/>)の運営
- ・お買い上げ感謝抽選会の開催
- ・旅行エージェントに対するショッピング手数料の導入による大口ツアーの誘致

### < 展示即売室の利用状況 >

- ・利用者数 82,775人
- ・利用率 16.04%

### 物産展・展示会への出展

### < 全国センター物産展出品参加 >

- ・「秋まつり・全国特産品フェア」  
期間：平成 21 年 9 月 20 日～22 日  
主催：山梨県富士川地域地場産業振興センター
- ・「大産業祭」  
期間：平成 21 年 10 月 24 日・25 日  
主催：堺市産業振興センター
- ・「大じばさん展(全国地場産業交流フェア)」  
期間：平成 21 年 10 月 24 日・25 日  
主催：桐生地域地場産業振興センター
- ・じばさんフェア '09「全国うまいもの市」  
期間：平成 21 年 11 月 7 日・8 日  
主催：山口・防府地域工芸地場産業振興センター
- ・「じばさんフェア 2009」  
期間：平成 21 年 11 月 14 日・15 日  
主催：備後地域地場産業振興センター

< 全国センター常設展示場における工芸品の販売（通年） >

- ・八戸・堺市地域地場産業振興センター

< 県内各地物産展出展参加 >

- ・「盛岡手づくり村展」  
期間：平成 21 年 4 月 15 日～5 月 12 日  
会場：盛岡南サテイ
- ・「岩電展示即売会」  
期間：平成 21 年 4 月 25 日・26 日  
会場：流通センター 岩電
- ・「トヨタカローラ岩手展示会」  
期間：平成 21 年 5 月 23 日・24 日  
会場：盛岡市アイスアリーナ
- ・「岩手県保健推進委員会代表者協議会総会」  
期間：平成 21 年 6 月 16 日  
会場：都南キャラホール
- ・「盛岡手づくり村展」  
期間：平成 21 年 7 月 29 日～8 月 17 日  
会場：盛岡南サテイ
- ・「岩手県体育指導委員研修会盛岡大会」  
期間：平成 21 年 8 月 21 日  
会場：メトロポリタン盛岡
- ・「純情産地大感謝祭」  
期間：平成 21 年 8 月 22 日・23 日

- 会場：アピオ
- ・「いわて住宅祭」  
期間：平成 21 年 8 月 28 日～30 日  
会場：盛岡市アイスアリーナ
  - ・「ご当地アイスフェア」  
期間：平成 21 年 9 月 12 日・13 日  
会場：岩手山サービスエリア
  - ・「岩手駐屯地創立記念行事」  
期間：平成 21 年 9 月 13 日  
会場：陸上自衛隊岩手駐屯地
  - ・「岩手県地域婦人大会盛岡大会」  
期間：平成 21 年 10 月 8 日  
会場：都南キャラホール
  - ・「盛岡市産業まつり」  
期間：平成 21 年 10 月 15 日～19 日  
会場：川徳デパート
  - ・「国民健康保険東北大会」  
期間：平成 21 年 10 月 21 日  
会場：マリオス
  - ・「岩電展示即売会」  
期間：平成 21 年 10 月 24 日・25 日  
会場：流通センター 岩電
  - ・「お歳暮コーナー」  
期間：平成 21 年 10 月 30 日～平成 22 年 1 月 4 日  
会場：ジャスコ盛岡店
  - ・「東北地方更生保護大会」  
期間：平成 21 年 11 月 4 日  
会場：マリオス
  - ・「全国わんこそば選手権」  
期間：平成 21 年 11 月 8 日  
会場：盛岡劇場
  - ・「滋賀県高島市物産交流フェア」  
期間：平成 21 年 11 月 12 日～11 月 24 日  
会場：振興センター
  - ・「手づくり村ギフトコーナー」  
期間：平成 21 年 12 月 16 日～平成 22 年 1 月 5 日  
会場：盛岡南サティ
  - ・「贈り物はアロニアを」  
期間：平成 22 年 2 月 9 日～14 日  
会場：クロステラス

< 県外各種物産展参加 >

- ・「文京博覧会」  
期間：平成 21 年 10 月 4 日・5 日  
会場：東京都文京区
- ・「いわてフェア」  
期間：平成 21 年 10 月 23 日～25 日  
会場：宮城県・ジャスコ新名取店
- ・「自転車行商人ふれあい市」  
期間：平成 21 年 11 月 1 日  
会場：宮城県・小林中央商店街
- ・「岩手県盛岡市物産交流フェア」  
期間：平成 21 年 11 月 12 日～11 月 24 日  
会場：滋賀県高岡市・道の駅藤樹の里あどがわ
- ・「盛岡手づくり村展」  
期間：平成 21 年 11 月 23 日～29 日  
会場：東京都府中市・京王アートマン
- ・「みちのく盛岡の名品と観光展」  
期間：平成 22 年 1 月 7 日～13 日  
会場：北海道札幌市・東急デパート

< アンテナショップ等における販売 >

- ・もりおか啄木・賢治青春館  
出品物：鉄器・木工・陶器・駄菓子
- ・盛岡おもてなしプラザ  
出品物：アロニア製品
- ・盛岡市互助会売店  
出品物：アロニア製品
- ・特産品プラザ・ららいわて  
出品物：アロニア製品
- ・いわて銀河プラザ（東京）  
出品物：アロニア製品
- ・北東北アンテナショップジェンゴ（大阪）  
出品物：アロニア製品

< インターネット「楽天市場」バーチャル産業まつり >

期 間：平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日  
出品物：食品・民芸品等 450 アイテム

< 記念品・特注品受注 >

- ・盛岡市関係、その他

## (2) 体験学習事業

体験学習利用者の多くを占める修学旅行団体誘致を図るため、北海道南地区、札幌地区、首都圏の修学旅行誘致説明会に参加し、盛岡手づくり村体験学習のPR活動を行った。

また、市民向け講座では菓子教室や料理教室、野菜料理講習会やフラワーアレンジメント講習会等、多彩な講座を開催回数を一層増やし、地域住民の手づくり村利用促進と話題づくりを図った。

手づくり教室の開催（通年）

- ・陶器、染物、竹細工、わら細工、木工玩具、ホームスパン、こけし絵付、陶器絵付、木の実細工、盛岡冷麺（10種類のコース）

夏休み・冬休み期間特別体験教室の開催

- ・夏休み・冬休み期間中に、普段では体験できないメニューの特別体験教室を、構成市町村の教育委員会に各小学校へのチラシ配布を協力いただき実施した。

団体体験学習の動向の把握及び全国の旅行代理店、学校等を対象とした誘致PR

- ・岩手県修学旅行誘致説明会におけるPR活動（北海道・東京）

修学旅行の下見に来る学校、団体等の受け入れ

修学旅行団体ニーズの高まる農業体験・受入機関などとの連携強化

お菓子づくり教室、フラワーアレンジメント、野菜ソムリエ料理講座、野菜ソムリエ料理の試食講習会、和菓子教室等の市民向け講座の開催

## (3) 交流促進事業

関連業界との共催など、小予算でも効果の高い催しを研究しながら下記のイベントや物産展を開催したほか、大学や専門学校が主催するワークショップ等への協力、幼稚園や保育園を対象にした食育促進イベントを実施し、盛岡手づくり村並びに地場産業界と地域住民との交流促進を図った。

また、施設の有効活用と業界支援を図るため、地場産業界・各組合等の催事利用並びに催事開催を支援した。

季節イベント、日曜、祝日イベント等の開催

- ・盛岡手づくり村春まつり (5月)
- ・盛岡手づくり村チャグチャグ馬コ記念行事 (6月)
- ・盛岡手づくり村夏まつり (8月)
- ・いわてもりおか食文化フェア 2009 (10月)
- ・盛岡手づくり村お正月特別催事 (1月)
- ・岩手の清酒フェア 2010 (2月)
- ・盛岡手づくり村節句行事 (3月)

関連業界、団体等の催事利用の推進、支援

- ・2009 盛岡手づくり村工房まつり
- ・ツール・ド・みちのく 2009
- ・南部鉄器まつり
- ・盛岡市農業まつり

地元大学、専門学校への協力

- ・岩手大学（特産品認知度アップのためのワークショップへの協力）
- ・上野法律ビジネス専門学校（プレゼンテーション題材の提供）

地元幼稚園、保育園への食育のための訪問イベント

- ・アケボノ保育園（8月4日）
- ・台太郎保育園（10月20日）

#### （４）展示資料室運営事業

来場者の展示資料室入場促進対策として、資料室入場者へ南部煎餅のサービスを継続実施した。

#### （５）共用施設管理事業

盛岡市から、南部曲り家、駐車場・公園緑地・その他共益施設等の維持管理業務を受託し、センター施設との一体的な運営管理による相乗効果を図り、来場者の利便を高めた。

#### （６）盛岡市委託事業 盛岡特産品ブランド認証事業

盛岡特産品ブランド認証事業の4年目となる平成21年度は、盛岡デーへの出展参加をはじめ、県内外の消費者に対し一層の浸透を図るため下記の諸事業を実施した。

盛岡特産品ブランド認証申請の募集

- ・平成21年6月認証分の募集期間 平成21年2月15日～4月15日
- ・ " 11月 " 平成21年6月15日～8月15日
- ・募集方法 第1期 岩手日報 新聞広告・ウェブサイトでの告知  
第2期 岩手日報 新聞広告・ウェブサイトでの告知
- ・平成21年の認証事業所純増加数 10事業所  
" 認証件数純増加数 13件  
累計127事業所（取消・移転を除く）  
累計認証件数 170件（一般認証165件・新商品5件） 移転等を除く

盛岡特産品ブランド認証委員会の運営・開催

- ・第1回認証委員会 平成21年5月27日（第1期申請商品の審査会）
- ・第2回認証委員会 平成21年10月15日（第2期申請商品の審査会）

盛岡特産品ブランドプロモーション委員会の運営・開催

- ・第1回プロモーション委員会

- 平成 21 年 5 月 25 日 (21 年度事業計画の協議 他)
- ・ 第 2 回プロモーション委員会
- 平成 22 年 2 月 15 日 (21 年度事業の経過報告 他)

盛岡特産品ブランド認証商品の広告宣伝

- ・パンフレットの作成  
21 年度認証分更新 11 月発行 3,000 部
- ・パンフレットの配布  
市内イオンショッピングセンター催事  
手づくり村来場者  
盛岡デー・イン東京・広島  
いわて盛岡デー沖縄
- ・盛岡特産品ブランド "ウェブサイト" の運営
- ・街もりおかへのコラム記事広告掲載

販売促進催事の企画並びに出展

【盛岡市主催催事への出展】

- ・盛岡デー・イン・レイクタウン ジャスコレイクタウン店会場  
会場：埼玉県越谷市 ジャスコレイクタウン店  
会期：平成 21 年 6 月 26 日～6 月 28 日の 3 日間 (出展 24 事業所)
- ・盛岡デー・イン東京「盛岡特産品ブランドフェア」  
会場：東京都 いわて銀河プラザ  
会期：平成 21 年 6 月 29 日～7 月 2 日の 4 日間 (出展 6 事業所)
- ・盛岡デー・イン東京板橋サティ会場  
会場：東京都 板橋サティ  
会期：平成 21 年 7 月 3 日～5 日の 3 日間 (出展 22 事業所)
- ・盛岡デー・イン日本癌治療学会  
会場：パシフィコ横浜展示場  
会期：平成 21 年 10 月 22 日～24 日の 3 日間 (出展 8 事業所)
- ・第 29 回盛岡市産業まつり  
会場：盛岡市内 パルクアベニューカワトク 催事場  
会期：平成 21 年 10 月 15 日～19 日の 5 日間
- ・文京博覧会 2009 物産展  
会場：東京都 文京シビックセンター  
会期：平成 21 年 10 月 4 日・5 日の 2 日間 (出展 1 事業所)
- ・盛岡特産品ブランド「津志田芋フェア」  
会場：東京都 いわて銀河プラザ  
会期：平成 21 年 10 月 30 日～11 月 1 日の 3 日間 (出展 1 事業所)
- ・盛岡デー・イン広島  
会場：広島県 ジャスコ広島府中店



- 会期：平成 21 年 11 月 20 日～23 日の 4 日間（出展 15 事業所）
- ・いわて盛岡デー・イン沖縄
  - 会場：沖縄県 ジャスコ南風原店・ジャスコ具志川店 他
  - 会期：平成 21 年 11 月 27 日～30 日の 4 日間（出展 17 事業所）
- ・盛岡特産品ブランド「盛岡りんごフェア」
  - 会場：東京都 いわて銀河プラザ
  - 会期：平成 21 年 12 月 7 日～9 日の 3 日間（出展 4 事業所）
- ・みちのく盛岡の名品と観光展 さっぽろ東急店会場
  - 会場：北海道 さっぽろ東急百貨店
  - 会期：平成 22 年 1 月 6 日～14 日の 9 日間（出展 9 事業所）

#### 【ブランド認証事務局企画催事】

- ・盛岡特産品ブランドフェア「盛岡手づくり村展」
  - 会場：盛岡手づくり村
  - 会期：平成 21 年 5 月 3～5 日（盛岡手づくり村春まつり・10 事業所）
  - 会期：平成 21 年 10 月 10 日～12 日（食文化フェア・12 事業所）
- ・盛岡名産ギフト展
  - 会場：イオン盛岡南 S C 内サティ催事場
  - 会期：平成 21 年 4 月 15 日～5 月 12 日の 28 日間（出展 3 事業所）
- ・お歳暮セール盛岡りんごコーナー
  - 会場：イオン盛岡ショッピングセンター内ジャスコ催事場
  - 会期：平成 21 年 11 月 10 日～12 月下旬（出展 2 事業所）
- ・京王アートマン「盛岡手づくり村展」
  - 会場：京王線府中駅 京王アートマン
  - 会期：平成 21 年 11 月（出展 20 事業所）
- ・盛岡名産ギフト展
  - 会場：イオン盛岡南 S C 内サティ盛岡南店
  - 会期：平成 21 年 12 月～22 年 1 月（出展 13 事業所）

#### （7）人材育成事業

地場産業技術後継者の育成を進めているジバ・デザインプレナー塾生のオリジナルブランド M-color's（エムカラース）の作品を、中小機構が運営する都内表参道のアンテナショップ「Rin」において常設展示販売を継続した。

併せて、塾生の作品を前出の「Rin」を会場とした展示会「岩手の工芸手仕事展」に出展するとともに、会場への派遣研修を実施した。

- 「M-color's」作品のアンテナショップ出展販売
- ・出展期間 平成 21 年 4 月～22 年 3 月の通年（継続中）
- ・会場 東京都港区北青山  
地域資源テストマーケティングショップ Rin

- ・ 出展作品 鍛造鉄漆器、漆塗りを施した爛瓶等
- 「岩手の工芸 手仕事展 in Tokyo」への出展・首都圏消費者研修
- ・ 実施日時 平成 22 年 1 月 23 日（土）・24 日（日）
- ・ 派遣先 地域資源テストマーケティングショップ Rin 他
- ・ 派遣人数 4 名

#### ジバ・デザインプレナー塾の開催

- ・ 開催日時 平成 22 年 2 月 21 日（日）13:00～17:00
- ・ 会 場 盛岡地域地場産業振興センター 2 階研修室
- ・ 講 師 塾長 塚本尚司 氏（株式会社ジバコ代表取締役）
- ・ テーマ M-color's これからのブランド展開について
- ・ 参加者 6 名

#### ジバ・デザインプレナー塾研修成果報告会の開催

- ・ 開催日時 平成 22 年 3 月 21 日（日）14:00～17:00
- ・ 会 場 盛岡地域地場産業振興センター 2 階研修室
- ・ 講 師 湯口靖彦 氏（特産品開発研究所代表）
- ・ 内 容 派遣研修の成果発表  
デザイン塾の成果発表  
講師からの講評
- ・ 参加者 6 名

### （ 8 ）情報機能強化事業

振興センターの総合紹介サイト「手づくり村ドットコム」では、メールマガジンの発行等と連動し、盛岡手づくり村トピックスコンテンツを頻繁に更新し、広くセンター催事等の周知を図った。

また、手づくり体験学習の内容等を掲載した「振興センターホームページ」の URL を体験学習事業関係の印刷物に掲載する等、学校関係者や旅行代理店に対して一層の活用を PR した。

振興センターホームページの運営

- ・ 総合的な手づくり村情報サイト「手づくり村ドットコム」  
（<http://tezukurimura.com/>）
- ・ 携帯電話用手づくり村情報サイト  
（<http://tezukurimura.com/>）
- ・ 体験学習の紹介をメインとした振興センター情報サイト  
（<http://www.isop.ne.jp/home/zibasan/center.htm>）

その他インターネットの活用に係る事業

- ・ 盛岡手づくり村メールマガジンの発行（毎月 2 回）
- ・ インターネット活用による情報収集提供
- ・ E-mail 活用による迅速かつ効率的な情報伝達の推進
- ・ 携帯電話用 URL の QR コードの活用

### (9) 地場産業対策事業(盛岡市助成事業)

観光客の多く訪れる秋季行楽シーズンに、盛岡手づくり村を会場として盛岡地域の郷土料理や地酒等を一堂に会したイベント「いわて盛岡食文化フェア 2009」を開催し、地域の伝統食と併せ地場産品や農水産物の総合的なPRを図った。

開催日時

- ・盛岡手づくり村秋まつり「いわて盛岡食文化フェア 2009」  
平成 21 年 10 月 10 日(土)～12 日(月)の 3 日間 9:00～17:00

開催内容

- ・いわてもりおかうまいものフェア  
盛岡広域をはじめとした県内新旧の食文化や県産の材料を使った食品、県内産農産物等の PR 販売を行った。
- ・いわての地酒試飲販売会(会場:振興センターロビー)  
岩手県酒造組合と共催で岩手県内の地酒の試飲販売会を行い、岩手の地酒を PR した。
- ・お買いあげ感謝抽選会  
振興センター展示即売室で地場産品お買いあげ 3,000 円毎に一回、地場産品が当たる抽選会を開催し、販売促進に努めた。
- ・お楽しみイベント  
ご来場いただいたお客様に楽しんでいただける、来場者参加イベントや郷土芸能などのショーを実施した。
- ・産直マルシェ新商品発表会  
盛岡市東部産アロニアを使用したカレーや、玉山区産行者にんにくを使った餃子の PR 販売を行った。
- ・盛岡特産品ブランドフェア  
盛岡特産品ブランド認証事業所の出展により盛岡特産品ブランド認証商品をはじめとした特産品の PR 販売を行った。
- ・工芸品コーナー  
南部曲り家を会場に、繭細工や南部鉄器アクセサリーの PR 販売と工芸体験コーナーを設けた。

### (10) 岩手県委託事業 地場産業振興研究事業

盛岡地方振興局が、盛岡地域の工芸品振興策を構築するために設置した「盛岡地域地場産業振興研究会」会員として、振興策に対する提案や助言を行いながら、首都圏を会場として工芸品グループ合同展示会の企画開催を行う「県外ネットワーク形成事業」の実施委託を受け、下記の事業を実施した。

異業種連携事例発表会開催事業【岩手の工芸 手仕事展 in Tokyo】

- ・会場 平成 22 年 1 月 23 日(土)・24 日(日)

- ・会場 東京都港区北青山  
地域資源テストマーケティングショップ Rin
- ・出展グループ  
岩手山麓工芸会・M-color's・南部ものの会  
雫石ギャラリー風の会・いわて染め織りネットワーク  
の5グループ
- ・入場者数 約300名

#### (11) 盛岡市委託事業 地場産業紹介催事企画実施事業

盛岡地域の工芸や食の地場産業が集結する盛岡手づくり村に紹介員を配置し、訪れる来場者に当地域の地場産業の説明紹介やおもてなし実演紹介等の企画催事を行う「地場産業紹介催事企画実施事業」の委託を受け、下記の事業を実施した。

- ・地場産業紹介ガイド 1, 823名
- ・おもてなし 1, 282名（南部鉄器で沸かしたお茶の提供）
- ・催事企画運営 4回（参加イベントなど）

#### (12) 施設利用促進事業

各構成団体の他、各種団体等に施設の利用を呼び掛け、利用団体数と利用件数の拡大を図った。

##### 【主な利用実績】

- ・日報カルチャースクール「男の料理教室」（岩手日報社）
- ・洋菓子講習会（中央バター商会）
- ・お菓子づくり教室（岩麓会）
- ・菓子講習会（岩手県洋菓子協会）
- ・菓子研修会（岩手県菓子工業組合）
- ・調理講習会（県立病院調理師会）
- ・洋菓子講習会（中央バター商会）
- ・神楽公演（邑計画事務所）

## 2. 管理運営事業

振興センターは、盛岡地域の地場産業振興及び観光拠点施設として、県内外等からの来場者に利用されている。本年度も、環境整備や施設維持管理、食堂の運営による来場客へのサービス、各施設及び機能の充実を図ったほか、台湾・韓国・中国に対応する外国語パンフレットの配付による外国人観光客誘致を積極的に実施した。その他、通年で来場者へのアンケート調査を実施し、ニーズを把握するなど、事業の円滑な推進に努めたほか、小岩井農場・つなぎ温泉・盛岡手づくり村の三施設連携事業「ワイワイ手つなぎプロジェクト」への参画や、周辺施設との連携協調に努めた。

また、全国地場産業振興センター協議会に参画し情報交換を図るとともに、

地場産業振興センターの育成並びに中小企業振興策等について国、県に対して統一陳情、要望等を行った。

(1) 振興センター入場者への宣伝・紹介

センター入場者数・・・515,974人(対前年比 101.9%)

- ・ 入場者等への案内・説明・誘致宣伝活動
- ・ 観光客、視察来訪客への案内・説明
- ・ 台湾語・韓国語・中国語のパンフレットの配付
- ・ 旅行代理店との提携による入場者の誘致、及びパンフレット等送付
- ・ 外国人客へのパンフレット配布
- ・ マスメディア利用による宣伝・普及活動
- ・ 新聞、雑誌、ラジオ、テレビ等への広告、情報の提供及び取材協力

(2) 理事会・評議員会の開催

開催年月日	場所	会議名	会議内容
平成21年5月26日	盛岡市役所別館 4階401会議室	第1回評議員会	平成20年度事業 報告、収支決算他
平成21年5月28日	盛岡市役所別館 4階401会議室	第1回理事会	平成20年度事業 報告、収支決算他
平成22年3月23日	盛岡市役所別館 4階403会議室	第2回評議員会	平成22年度事業 計画、収支予算他
平成22年3月25日	盛岡市役所別館 4階403会議室	第2回理事会	平成22年度事業 計画、収支予算他

(3) 各施設利用案内、パンフ作成配付等

国内外からの来場者やエージェントに対し、パンフ並びにホームページによる各施設の利用案内を行った。

(4) 環境整備、施設維持管理

来場者に施設の満足度を高めていただくため手づくり花壇の運営ややハンギングバスケットの設置、アジサイの植樹など環境整備に努めた他、施設内の清掃や冷暖房管理などの施設維持管理に努めた。

(5) 来場者アンケート調査の実施

来場者に愛される手づくり村にするため、常時アンケートコーナーを設置し、その意見、要望等を収集し、より良い施設づくりの一助とした。

(6) 各エージェント等への誘致宣伝活動

来場者の増大を図ることを目的として、東京・大阪・名古屋・北海道の旅  
行エージェントの他、宮城県の小中学校を対象に誘致宣伝を行った。

(7) 小岩井農場、つなぎ温泉、手づくり村連携事業「ワイワイ手つなぎプロジェクト」への参画

観光客の誘致を図るため、小岩井農場・つなぎ温泉・手づくり村が連携して進めている小岩井農場・つなぎ温泉・手づくり村連携事業「ワイワイ手つなぎプロジェクト」に参画し、手つなぎマップの増刷、桜の植樹会各種イベントへの参加等の活動を行った。

(8) その他

- ・御所ダムとの連携による雫石川清流を守る会に参画し、御所湖周辺清掃活動を実施した。
- ・施設周辺の植栽整備

(9) 全国地場産業振興センター協議会関係

総会への出席

- ・日 時 : 平成 21 年 7 月 16 日 (木)
- ・会 場 : 桐生地域地場産業振興センター (群馬県桐生市)
- ・議事内容 : 平成 20 年度事業報告・収支決算  
平成 21 年度事業計画・収支予算等  
次期役員を選任  
次期総会開催地の決定等

(10) 盛岡地域地場産業振興研究会への参画

盛岡地方振興局が、盛岡地域の工艺品振興策を構築するために設置した「盛岡地域地場産業振興研究会」会員として、振興策に対する提案や助言を行い、平成 21 年度には東京都内を会場とした展示会企画開催や県外に対する販路を広げる「県外ネットワーク形成事業」の実施委託を受けることとなった。

### 3. 収益事業

#### (1) 販売促進事業

盛岡手づくり村産直「マルシェ」

盛岡手づくり村産直『マルシェ』においては、店舗内を改装し、おもてなしのスペースを充実させ、お客様にとって買いやすい売り場作りを目指した。

また、こだわりの商品の取り扱いや、業界関係者の新商品のPR、試食販売などに有効に使われた他、盛岡手づくり村オリジナルアイス「なんじゅら?」、「アロニア商品」の開発販売など、積極的に取組んだ。

アロニア関連商品開発事業

アロニア関連商品開発 4 年目となる 21 年度は、盛岡市東部産のアロニア総収穫量約 1,200kg 全量を買取り、アロニア関連商品を開発・製造すると共に、積極的な販売・PR を行った。

また、岩手大学の学生と連携してアロニア商品の PR キャンペーンを展

開した。

- ・ 盛岡市東部産アロニアの買い付け 約 1,200kg (前年度約 900kg)
- ・ アロニアロールケーキ・マカロン等、女性向け商品の開発
- ・ 盛岡商工会議所「盛岡市産アロニアを活用した商品活用プロジェクト推進委員会」への参画
- ・ 岩手大学の学生とのアロニア関連商品のキャンペーン販売(会場：クロステラス)
- ・ 著名人への商品提供による口コミ PR の依頼

## (2) 施設賃貸・管理委託事業

郷土料理の提供を行った他、団体客の昼食に対応することで旅行業者等の利便を図り、観光客の誘致に寄与した。

食堂の利用状況

- ・ 利用者数 17,383 人
- ・ 利用率 3.4%